5. 統合失調症の症状について、正しいものを２つ選んで下さい。

a) 無為、自閉などの症状は、統合失調症の陽性症状といわれている。

b) 妄想着想や妄想気分は、統合失調症の初期に多い。

c) 統合失調症の緊張型に見られる昏迷は、意思の発動が障害された状態である。

d) 統合失調症による幻覚の中で、もっとも多いのは幻視である。

e) 統合失調症の精神症状は、知覚障害と思考障害が主で、感情障害は稀である。

6. 統合失調症によく見られる思考障害を２つ選んで下さい。

a)思考制止　b)観念奔逸　c)滅裂思考　d)迂遠　e)思考途絶

7. 統合失調症の診断で入院後１ヶ月目の患者が、「この頃立ちくらみがするのは、変な薬を飲まされているからではないかと思う」と訴えた場合、可能性が大きいものを２つ選んで下さい。

a) 被毒妄想がみられる。

b) 薬物療法の副作用が生じている。

c) 体感幻覚が生じている。

d) 治療への疑問や主治医への不信感が芽生えかけている。

e) 緊張による不安症状が強まっている。

8. うつ病患者からよく聞かれる訴えを２つ選んで下さい。

a) 自分の考えが他人に知られてしまう。

b) うまくいかないのはすべて、自分のせいのように思える。

c) 周囲が不気味な感じに受け取れる。

d) 考えが途中でぷっつり切れてしまう。

e) 外の世界が生き生きと感じられない。

9. うつ状態について、正しいものを２つ選んで下さい。

a) うつ病の症状は気分の変動なので、認知の歪みを生じることはない。

b) 軽いうつ状態は、嗜癖(アディクション)の誘因となりやすい。

c) うつ病患者の自殺企図は、うつ状態のもっともひどい時期に多い。

d) うつ状態の初期には、軽度の運動が症状の軽減に役立つ。

e) うつ状態の患者に、希死念慮があるかどうかを尋ねることは避けた方がよい。

10. てんかんの症状と、それへの対処方法として、正しいものを２つ選んで下さい。

a) 若年期に発症し、特別の外的要因が認められないてんかんは、症候性と分類される。

b) 単純部分発作は意識障害を伴わない。

c) 欠伸発作(小発作)は、子供に見られる１分程度の意識消失発作である。

次頁あり